

報道関係者各位

2017年9月13日

大東建託グループ 居住用管理戸数100万戸達成 賃貸住宅事業に留まらない付加価値の提供により、高い入居率を維持

大東建託グループ(本社:東京都港区)は、当社が管理する居住用の賃貸建物の管理戸数が100万戸を達成しましたのでお知らせします。(2017年8月1日時点)

当社は、1974年6月の創業以来、オーナー様には建物賃貸事業の提案を、入居者様には上質で快適な住環境の提供を行ってきました。さらに、賃貸住宅事業に留まらずに、グループ各社とのシナジーを図りながら、時代のニーズに合わせた付加価値の提供に努めたことで、2017年1月には居住用と事業用を合わせた賃貸建物の管理戸数において、100万戸を達成していました。

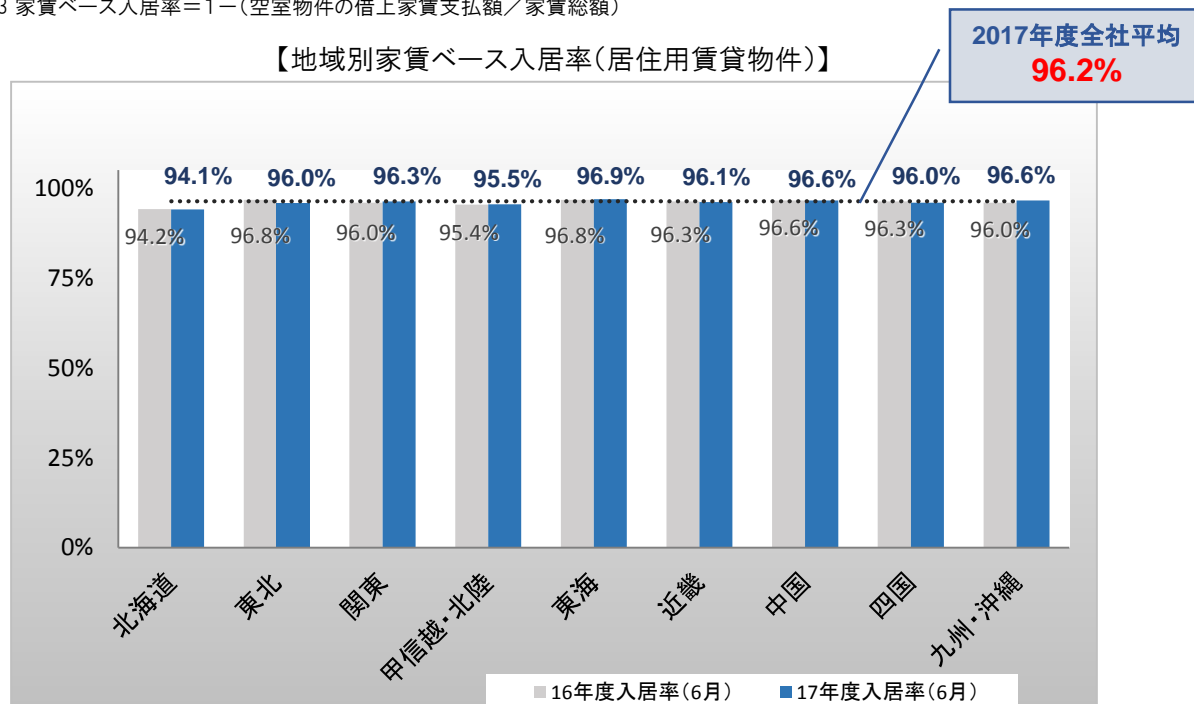
■入居率を高水準で維持

大東建託グループでは、入居者様の満足度の向上を図るため、「DKSELECT 進化する暮らしのアプリ※1」や、「24時間いい部屋サポートセンター※2」等、様々な入居者様向けサービスの拡充に取り組んできました。さらに、2017年5月からは「大東建託株式会社」「大東建託パートナーズ株式会社」「大東建託リーシング株式会社」の主要3社体制による新たなグループ体制のもと、業務の細分化や効率化を図り、各分野での専門性を高めることで、入居者斡旋体制の強化にも注力してきました。その結果、家賃ベース入居率※3においては全国平均96.2%と、2016年に引き続き高い水準を維持しています(2017年6月末時点)。

※1 DKSELECT 進化する暮らしのアプリ:管理会社への問い合わせや、各種手続きの確認や変更が出来る入居者様専用アプリ

※2 24時間いい部屋サポートセンター:お客様のお問い合わせや、緊急事態に、24時間対応できる自社で運営するサポートセンター

※3 家賃ベース入居率=1-(空室物件の借上家賃支払額/家賃総額)



< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 経営企画室 三輪・和賀 TEL:03-6718-9174